

新型コロナウイルス感染拡大防止のため

1. チーム関係者に求められる対応

(1) 試合当日、以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる

- ①体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛・味覚や嗅覚異常などの症状がある場合）
- ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ③過去14日以内に感染者との濃厚接触がある場合

(2) 試合会場でチーム関係者に求められる対応（競技に関わる選手、チームスタッフ）

- ①マスクを持参し着用（ピッチ上で活動時、及び選手、レフリー、アシスタントレフリーが更衣室とピッチの往復する場合を除く）
- ②こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施。握手、抱擁などは行わない
- ③他の参加者、主催者スタッフ等とのソーシャルディスタンス（2m、最低1m）を確保する
- ④大きな声で会話や応援等を極力しない。
- ⑤開催会場及び主催者、管理者が定めた措置を順守し、従うこと。
- ⑥試合開催終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等とともに報告すること。

(3) 試合会場に向かう前にチーム名簿作成（競技に関わる選手、チームスタッフ）

- ①会場に入場する関係者（選手・スタッフ）は大会2週間前から体調チェックを行い、「体調チェック表（様式1）」に記入し、また応援者は「新型コロナウイルス感染症状チェックリスト」の個人用（付属文書1）に記入しチーム代表者へ提出し、チーム保管とする。
- ②会場に入場するチームの全選手名簿及び試合会場に来場するチームスタッフ、応援者のリスト（付属文書3及び4）
- ③会場に入場する全員の健康状態を事前に確認し、「新型コロナウイルス感染症状チェックリスト」のチーム用（付属文書2）を作成する。

(4) 試合会場への移動時に求められる対応

- ①移動時はマスクを着用する。
- ②宿泊が伴う場合には、可能な限り一人一部屋とし、部屋間の往来は避ける。
- ③バスで移動する際は、可能な限り席の間隔をあけて座り、車内の換気に留意する。
（1時間に3回の換気が推奨される）
- ④公共交通機関で移動する場合は、各個々人に政府が推奨する感染予防策を徹底する
- ⑤食事を取る際は会話をせず、残飯等の廃棄物は個人及びチームが適切に処理すること。